

令和3年6月21日

報道機関各位

北九州市港湾空港局
環境局

アカカミアリの確認について

令和3年6月17日（木）、北九州市門司区太刀浦地区において、コンテナから荷降ろし作業中に数百匹のアリが確認されました。

環境省による調査の結果、6月21日（月）に特定外来生物であるアカカミアリと確認されたのでお知らせします。

北九州港で荷揚げされたコンテナからの発見は、2回目となります。

1 経緯について

- 6/15 午後 当該コンテナが太刀浦コンテナターミナルに荷揚げ
(4/27 ダーバン (南アフリカ) →5/31 高雄 (台湾) →6/15 太刀浦)
- 6/17 14時半頃 太刀浦コンテナターミナルから近隣の公共岸壁にコンテナを配送。
15 時頃 荷降ろし作業中の作業員が、コンテナ内で多数のアリを発見。外部に出たアリは殺虫処理し、コンテナを密封した。
農林水産省門司植物防疫所が現地確認し、サンプルを取得した。
- 6/18 14 時頃 環境省九州地方環境事務所がベイト剤(殺虫餌)及びトラップを設置。
(6/21 正午現在、コンテナ外でアカカミアリは確認されていない)

2 確認された場所

住所：門司区太刀浦海岸15番地



3 健康被害の状況等

本件について、健康被害はありません。

アカカミアリは、ヒアリに比べ毒性は低いとされていますが、刺された場合、体質によってはアナフィラキシー・ショックを起こす可能性があります。

4 今後の対応について

今後、コンテナについては、コンテナ取扱事業者において、燻蒸処理を行います。

また、確認された場所の周辺については、既にベイト剤(殺虫餌)及びトラップを設置していますが、疑わしいアリを発見した場合は、速やかに殺虫処理などの防除を実施します。

5 発見した場合

アカカミアリと思われる個体を発見した場合は、下記までお知らせください。

環境省ヒアリ相談ダイヤル 0570-046-110 (9:00~17:00)

【本件に関する問い合わせ先】

■発見の経緯・港湾での対応に関すること

港湾空港局港営課 中野(課長)、原(係長)

TEL : (093) 321-5951

■特定外来生物の情報提供・収集に関すること

環境局環境監視課 野田(課長)、新谷(係長)

TEL : (093) 582-2239

アカカミアリ

分類: ハチ目アリ科

学名: *Solenopsis geminata*

和名: アカカミアリ

英名: Fire ant

別名・流通名: ー

原産地と分布: 南米 (北米、オーストラリア等に移入定着)

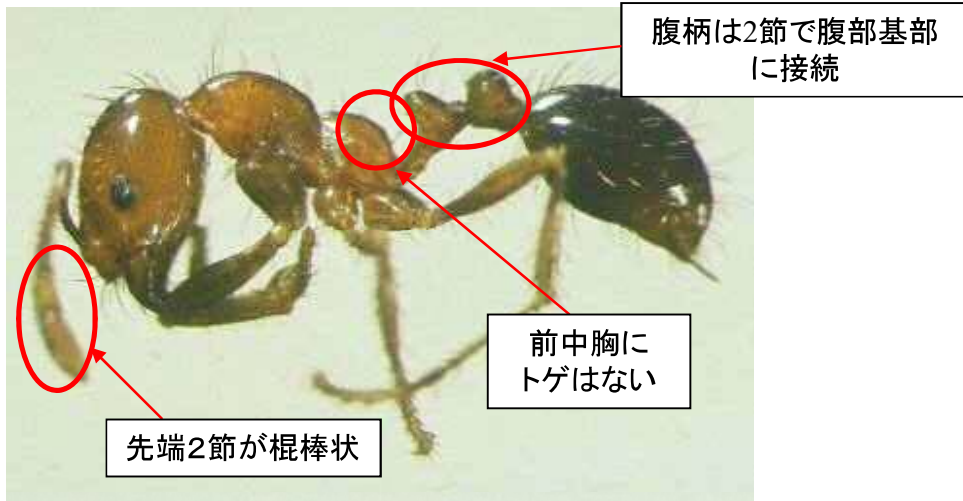
国内では硫黄島に定着。

沖縄島、伊江島から記録があるが近年は確認なし。

未判定外来生物: なし。

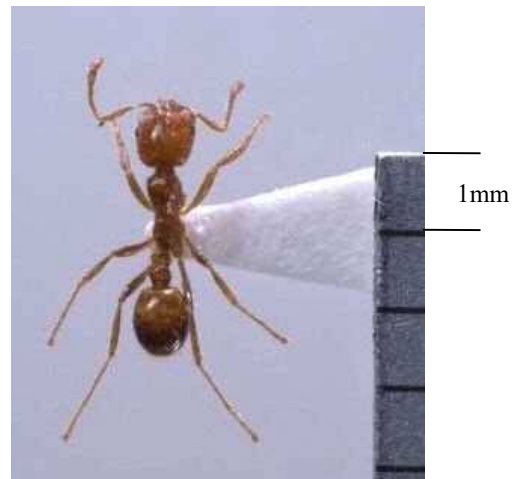
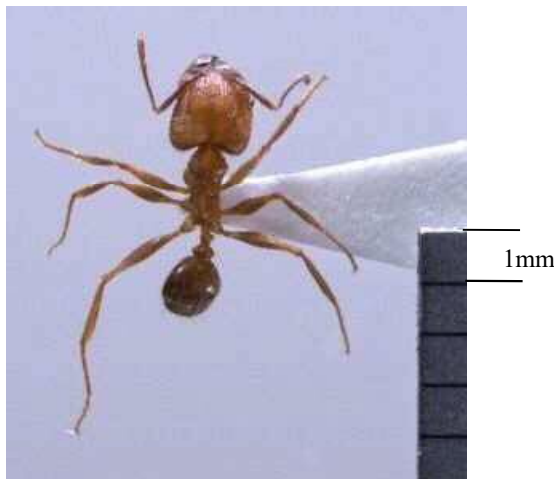
種類名証明書添付生物: アカカミアリ、ヒアリ

形態的特徴: 体長3～8mm。赤褐色で頭部は褐色。頭部頭盾中央に1本の剛毛をそなえる。触角は10節で先端2節は棍棒状。腹柄は2節で腹部の基部に接続する。複眼は20個以上の個眼で構成される。働きアリには大型のものと小型のものがあり、大型の個体の頭部は肥大し四角形状。【近似種との区別についてはヒアリの項参照】



大型の働きアリ

小型の働きアリ



特記事項: *Solenopsis*属は世界に広く分布し、これまでに270種が知られている。そのうち10種程度がヒアリ類 (Fire Ants) とされている。ヒアリ類はアルカロイド性の毒を持ち、腹部の毒針で刺されると激しい痛みがあり、強いアレルギー症状を起こすことがある。